

○課程博士

学位記番号	学位の種類	氏 名	論 文 題 目	授与年月日
甲536号	博士（心理学）	カワゴシ ハヤト 河越 隼人	マイクロカウンセリングによるカウンセリング技法の習得 —モデリングと言語化の役割—	2012/3/20
甲612号	博士（心理学）	キシタ ナオコ 木下 奈緒子	不安障害に対する脱フュージョンの効果—作用メカニズムと効果測定法の検討—	2013/3/22
甲676号	博士（心理学）	サカイ ミエ 酒井 美枝	アクセプタンス&コミットメント・セラピーの治療文脈の確立 —Creative Hopelessnessの促進方法の効果検証—	2014/3/22
甲728号	博士（心理学）	バン ミドリ 伴 碧	乳幼児期におけるふりの発達に関する検討 —母親の働きかけから子ども主体のふりの確立へ—	2015/3/22
甲729号	博士（心理学）	オオヤ アイコ 大屋 藍子	肥満者の行動的QOL拡大と生活習慣セルフマネジメントにおける行動変動性の機能とその応用	2015/3/22
甲733号	博士（心理学）	キムラ トシアキ 木村 年晶	高齢期における人生目標及び社会関係と心理的well-beingの関連 —社会情動的選択理論に基づく検討—	2015/3/31
甲803号	博士（心理学）	ナカガワ サエ 中川 紗江	感情労働におけるストレスの生理学的検討	2016/3/31
甲856号	博士（心理学）	ホンマ ユウコ 本間 優子	児童期における役割取得能力と学校適応の関係	2017/3/22
甲857号	博士（心理学）	サカノ アサコ 坂野 朝子	価値の明確化が慢性疼痛患者の行動活性化に及ぼす影響の検討	2017/3/22
甲858号	博士（心理学）	シノハラ ケイスケ 篠原 恵介	ラットの忘却に関する生理心理学的研究 —空間記憶の忘却におけるNMDA受容体の役割—	2017/3/22
甲859号	博士（心理学）	コバヤシ トモユキ 小林 智之	集団間葛藤におけるネガティブなメタステレオタイプの働き	2017/3/22
甲860号	博士（心理学）	シライ マリコ 白井 真理子	悲しみの種類の違いに関する多角的検討	2017/3/22
甲870号	博士（心理学）	クドウ ダイスケ 工藤 大介	東日本大震災と福島第一原子力発電所事故に伴う“風評被害”：買い控えを引き起こす心理的メカニズムの解明と買い控え低減を目標とした応用的戦略の検討	2017/3/31
甲945号	博士（心理学）	シゲモト ユキ 茂本 由紀	抑うつ的反すうに対する脱フュージョン手続きの効果 —効果測定法の開発とその妥当性の検討—	2018/3/22
甲946号	博士（心理学）	フクダ ミナ 福田 実奈	コーヒーの風味が認知機能に及ぼす影響 —古典的条件づけの役割に注目して—	2018/3/22
甲947号	博士（心理学）	ナガノ アカネ 永野 茜	ラットの物理的因果理解	2018/3/22

○課程博士

学位記番号	学位の種類	氏 名	論 文 題 目	授与年月日
甲948号	博士（心理学）	シュ エイカン 朱 映蘭	Attending to Negative Affect: The Premier Expression Serves as the Source of Initial Output （ネガティブ感情の最初の反応としての Premier Expression に関する検討）	2018/3/22
甲1029号	博士（心理学）	カマダ タイスケ 鎌田 泰輔	条件性恐怖がラットの時間評価に与える効果の神経メカニズムに関する研究	2019/3/22
甲1030号	博士（心理学）	アライ ホナミ 荒井 穂菜美	大学生の安全確保行動をターゲットとした社交不安軽減プログラム：作用機序の検討とランダム化比較試験	2019/3/22
甲1034号	博士（心理学）	ハシモト コウヘイ 橋本 光平	閉じこもり高齢者に対するアクセプタンス&コミットメント・セラピー（ACT）に関する研究 —自己概念との認知的フュージョンに着目した多角的検討—	2019/3/31
甲1090号	博士（心理学）	イトウ マサタカ 伊藤 雅隆	過敏性腸症候群未患者に対するアクセプタンス&コミットメント・セラピーの検討	2020/3/22
甲1091号	博士（心理学）	ナガヤ カズヒサ 長谷 和久	制御焦点が課題への取り組みの粘り強さに与える影響とその効果量の推定	2020/3/22
甲1092号	博士（心理学）	キシダ コウヘイ 岸田 広平	児童の不安症と抑うつ障害に対する診断横断的介入	2020/3/22
甲1111号	博士（心理学）	ナカニシ ヨウ 中西 陽	自閉スペクトラム症児の社会的スキルの測定に関する検討 —Autism Social Skills Assessment for Parents (ASAP) の開発と心理社会的適応の関連—	2020/9/19
甲1166号	博士（心理学）	オザキ タク 尾崎 拓	防災行動を促進するために記述的規範を用いることの有効性・危険性・境界条件	2021/3/22
甲1167号	博士（心理学）	ザンカ マサコ 残華 雅子	年少児が他者からの誤った情報に従い続ける傾向に関する研究 ——他者に与える印象を考慮することの影響——	2021/3/22
甲1168号	博士（心理学）	アベ ノゾミ 阿部 望	中学生の精神的健康に対する強み介入の有効性に関する研究	2021/3/22
甲1169号	博士（心理学）	カキヤマ キョウスケ 柿沼 亨祐	才能・努力をほめることが「ほめ手」に与える効果 —失敗経験後の動機づけへの効果とマインドセットによる媒介過程の検討—	2021/3/22
甲1170号	博士（心理学）	ツダ ナツミ 津田 菜摘	精神疾患に対するパブリック・スティグマ低減のためのアクセプタンス&コミットメント・セラピーによる介入効果の検討	2021/3/22
甲1179号	博士（心理学）	イシヤマ ユウナ 石山 裕菜	可能自己筆記が自己制御に及ぼす影響	2021/9/9
甲1231号	博士（心理学）	コウ ジュウメイ 江 聚名	自律的な学習意欲を育む教育環境の構築 —自律性支援が内発的動機づけに与える影響の新たな視点からの再考—	2022/3/22
甲1232号	博士（心理学）	ウバラ アヤカ 乳原 彩香	不眠の認知行動療法における媒介要因に関する研究 ——安全確保行動に焦点づけた検討——	2022/3/22

○課程博士

学位記番号	学位の種類	氏 名	論 文 題 目	授与年月日
甲1233号	博士（心理学）	ハシグチ カズキ 橋口 知輝	更年期症状を抱える女性に対するアクセプタンス & コミットメント・セラピーによる介入効果の検討	2022/3/22
甲1234号	博士（心理学）	シバタ ユキヒデ 柴田 侑秀	犯罪不安の生起過程の検討	2022/3/22
甲1235号	博士（心理学）	ヨコイ リョウスケ 横井 良典	自動運転車に対する信頼の規定因の検討 ——道徳判断の一致による効果——	2022/3/22
甲1353号	博士（心理学）	オノ ユリカ 小野 由莉花	シェヘラザード効果 ——未完結事象が関係形成への動機づけに及ぼす影響とその性差に関する検討——	2024/3/22
甲1405号	博士（心理学）	カナヤマ エリカ 金山 英莉花	幼児の歌唱支援に関わる基礎研究 ——身振りと空間認知能力に着目して——	2025/3/22
甲1406号	博士（心理学）	ニシオカ マサヒコ 西岡 優彦	タイムシフトパラダイムを用いたラットの時間間隔の記憶形成を担う神経メカニズムの検討 -背側線条体内に焦点を当てて-	2025/3/22